

講義科目名称：助産診断・技術学演習IV（新生児・乳児期） 授業コード：6630301000

英文科目名称：Practice in Midwifery Diagnosis and SkillsIV
(Newborn and Infant Period)

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	助産師必修
担当教員			
◎増澤祐子、八巻ちひろ、上田恵、五十畠麻奈美、倉辻言			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間	
	【担当教員】 ◎増澤 祐子 八巻 ちひろ 上田 恵 五十畠 麻奈美 倉辻 言	【所属】 新潟県立看護大学 同上 同上 同上 新潟県立中央病院	【研究室】 309 302 共同研究室2
【メールアドレス】 cyamaki@niigata-cn.ac.jp ueda@niigata-cn.ac.jp isohata@niigata-cn.ac.jp			
【本学の科目区分】 専門科目			
【D P 1】 ○ 【D P 2】 ◎ 【D P 3】 ○ 【D P 4】 ○ 【D P 5】 ○ 【D P 6】 ◎			

到達目標	1. 新生児期の助産診断に必要な知識を修得し、助産過程の展開ができる 2. 乳児期の助産診断に必要な知識を説明できる 3. 新生児期、乳児期の正常からの逸脱、ハイリスク状態を説明できる 4. 新生児、乳児に必要な助産技術を修得できる
授業概要	新生児の生理的変化と健康状態の診断、および乳幼児期の成長・発達の特徴と発達の過程を理解し、助産過程を展開するために必要な知識・技術を修得する。また、新生児の異常・救急蘇生の知識・技術を修得する。さらに、乳児の健康診査、離乳・卒乳の支援について学ぶ。

授業計画	1	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：新生児期乳児期のケアの基本 学修内容：助産師が行う新生児期・乳児期のケア、児の成長発達と助産ケア 備考：増澤
	2	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：新生児のアセスメントとケア 学修内容：新生児の適応生理と発達課題 備考：八巻
	3	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：出生後24時間以内の新生児のアセスメントとケア 学修内容：出生前に行う新生児の状態予測と準備、出生直後の胎外環境適応状態の評価と支援、異常の早期発見と支援、成長発達の評価と支援 備考：上田
	4	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：早期新生児(生後7日目まで)のアセスメントとケア 学修内容：胎外環境適応状態の評価と支援、成長発達の評価と支援 備考：八巻
	5	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：退院から4か月までの新生児・乳児のアセスメントとケア 学修内容：環境への適応状態の評価と支援、成長発達の評価と支援、養育環境の評価と支援 備考：五十畠
	6-7	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：新生児の正常からの逸脱及び異常な症状・状態の診断 学修内容：小児科医師による講義 備考：倉辻
	8-9	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：低出生体重児・早産児の疾患の病態と診断 学修内容：小児科医師による講義 備考：倉辻

	10-12	<p>授業内容</p> <p>授業形態：対面授業 学修課題：事例展開 学修内容：紙上事例を用いた新生児期の助産過程の展開 備考：八巻、五十畳</p>
	13	<p>授業内容</p> <p>授業形態：対面演習 学修課題：出生直後の新生児の健康診査とケア 学修内容：出生直後の新生児の健康診査・ケア技術、母子早期接触 備考：五十畳、八巻</p>
	14	<p>授業内容</p> <p>授業形態：対面演習 学修課題：新生児、乳児の健康診査とケア 学修内容：新生児、乳児の健康診査・ケア技術、清潔ケア 備考：五十畳、八巻</p>
	15	<p>授業内容</p> <p>授業形態：対面演習 学修課題：乳児への助産ケア 学修内容：乳児健康診査、離乳・卒乳の支援についてのプレゼンテーションとディスカッション 備考：八巻、五十畳</p>
事前・事後学習		事前学修：シラバスを確認して、テキストの該当内容を予習し、提示課題の学修をすること 事後学修：自己課題を見出し、自主的に自己学修に励むこと
評価方法、評価基準		到達目標1～4に対して、筆記試験80%、課題20%によって評価する。
テキスト		<p>【必携図書】</p> <p>石井邦子他 (2021) : 助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期, 医学書院. 北川眞理子他 (2019) : 今日の助産(改訂第4版) -マタニティサイクルの助産診断・実践過程, 南江堂. 日本産婦人科学会/日本産婦人科医会 (2023) : 産婦人科診療ガイドライン 産科編2023, 日本産科婦人科学会. 石村由利子(編) (2020) : 根拠と事故予防からみた母性看護学技術, 第3版, 医学書院.</p>
参考図書・資料等		<p>小林康江 (編) (2023) : 助産師基礎教育テキスト2023年度版 第7巻 ハイリスク妊娠褥婦・新生児へのケア, 日本看護協会出版会・</p> <p>医療情報科学研究所(編) (2018) : 病気がみえるVol.10 産科 第4版, メディックメディア.</p> <p>横尾京子 (2011) : 新生児ベーシックケア家族中心のケア理念をもとに, 医学書院.</p>
受講、課題、資料配布等のルール		<p>課題を提示するので、事前に学修をして授業に臨むこと 授業には積極的に参加して主体的に学修する姿勢で臨むこと ※授業内で随時資料を配布します</p>
教員からのメッセージ		本科目は助産学実習前提科目であることを意識して授業に臨んでください
オフィスアワー		在室時、可能な限り対応します